

平成15年度

港区スキー連盟代表委員会

議案

平成16年7月20日

於 港区スポーツセンター

平成16年7月20日
港区スキー連盟 総務部

平成15年度港区スキー連盟総務部事業報告

平成15年度港区スキー連盟総務部事業について、以下のとおり報告します。

(1/1)

会 議 名	期 日	場 所	議 題
第1回理事会	平成15年8月27日	港区スポーツセンター	1. 理事会執行体制について 2. 全日本登録(継続者分)について 3. 指導員研修会年内会場申込みについて 4. 指導員、準指導員検定受検者の推薦について
指導員研修会申込み集約	平成15年8月27日	港区スポーツセンター	1. 研修会申込み希望集約
都連事務担当者連絡会議	平成15年8月31日	中野ZEROホール	1. 全日本・都連年次登録関係及び各部事業説明 2. アルマナック購入 (清水、新谷、佐藤)
指導員・準指受検者打合せ	平成15年9月3日	港区スポーツセンター	1. 準指導員検定事務手続き 2. 指導員検定受検者養成講習会申込について
第2回理事会	平成15年9月17日	港区スポーツセンター	1. 都連事務担当者連絡会議報告 2. 年次登録について(連絡)
指導員・準指受検者打合せ	平成16年9月中旬	港区スポーツセンター	1. 平成15年度準指導員検定事務手続き 2. 平成15年度指導員検定受検者養成講習会申込について
平成15年度年次登録	平成15年10月10日	港区スポーツセンター	1. 平成15年度港区スキー連盟年次登録手続き 2. 2004年度全日本、東京都連年次登録等受付
港区民まつりスポーツ部会	平成15年10月12日	港区スポーツセンター	1. 体育協会加盟団体パレード 2. 区長杯返還、レプリカ贈呈式 (港、からびな、青山SC、東京発電、マスト、区役所、JHP参加 計16人)
平成15年度年次登録(集計)	平成15年10月12日	港区スポーツセンター	1. 年次登録集計作業 (清水、新谷、佐藤)
2004年度全日本、都連年次登録	平成15年10月25日	東京都スキー連盟	1. 全日本・都連・港区連 各種登録 〔全日本:147 東京都:190 港区:233〕 〔競技者:48 教育資格のべ154 競技資格等のべ8〕 (申込:清水)
第3回理事会	平成16年6月23日	港区スポーツセンター	1. 指導員、準指導員検定結果について 2. 都連各部専門委員の推薦について(平成16~18年) 教育部…安藤正夫、松永剛 競技部 (GX)…前田一行、鈴木賢一、小島和彦、中島光広、合田安男 3. 平成15年度各部事業報告 4. 平成15年度会計報告 5. 会計監査報告 6. 平成16年度各部事業計画(案) 7. 平成16年度予算(案) 8. 連盟役員の改選について 9. 加盟団体の脱退について
第4回理事会	平成16年7月14日	港区スポーツセンター	1. スノーボード部事業報告 2. スノーボード部事業計画(案) 3. 平成16年度予算(案)
その他事項	平成16年2月29日	指導員検定会	合格者(2名)小杉 真(沖電気)、荻野竹敏(マスト)
	平成16年3月14日	準指導員検定会	合格者(2名)瀧口裕正(マスト)、芳野哲男(区役所)

2004/07/20

平成15年度 港区スキー連盟教育部事業報告

港区スキー連盟教育部
教育部長 小池 隆

事業内容	期 日	場 所	内 容
港区スキー連盟主催 スキーのための トレーニング教室 (財団協力)	2003. 11/7・14・21・28 (金曜日開催)	港区スポーツセンター 体育館・ 第四競技場	主催:トレーニング教室の開催 講師:3名 参加者数(サポート、準指受験者を含む) 11/7-20名、11/14-27名、11/21-21名、 11/28-20名
港区スキー連盟主催 指導者養成講習会	2003.12/27～29 (2泊3日)	池ノ平温泉 スキー場	主催:指導者養成講習会の開催 講師:3名 参加者数:17名(総数20名) (有資格4名、準指受験6名、1・2級強化7名)
(財)港区スポーツふれあい 文化健康財団主催 中高年のためのスキー教室	2004.1/23～25 (2泊3日)	北海道 サホロリゾート スキー場	協力:講習会の開催 講師:8名 参加者数: 38名(総数48名:職員2名含む)
港区スキー連盟主催 スキー教室	2004.2/21～23 (2泊3日)	池ノ平温泉 スキー場	主催:講習会の開催 講師:6名 参加者数: 25名(総数35名:※CATV4名含む) ※みなどケーブルTV「見て!みて!みなど!」 取材、30分番組として編集、放映

2003～2004年度競技部事業報告

2004. 7. 20

2003～2004年度競技部事業報告書

日 時	事 業 内 容	場 所
12月11日(木)	区民大会エントリー会議	スポーツセンター
1月10日(土) 1月11日(日) 1月12日(月)	ポール練習会(第1回) ポール練習会(第1回) 区民大会兼都大会予選会	菅平高原スキー場 菅平高原スキー場 菅平高原スキー場
1月17日(土) 1月18日(日)	ポール練習会(第2回) ポール練習会(第2回)	菅平高原スキー場 菅平高原スキー場
1月21日(水)	クラブ対抗エントリー会議 都民大会エントリー会議	スポーツセンター
2月07日(土)	ポール練習会(第3回)	菅平高原スキー場
3月05日(金) 3月06日(土) 3月07日(日)	ポール練習会(第4回) 東京都スキー連盟クラブ対抗 東京都民体育スキー大会	菅平高原スキー場 菅平高原スキー場 菅平高原スキー場

主要な事業活動 (会場・宿泊の確保、登録手続き関係)

1月12日(月)	菅平高原スキー場	区民大会兼都大会予選会
3月06日(土)	菅平高原スキー場	東京都スキー連盟クラブ対抗
3月07日(日)	菅平高原スキー場	東京都民体育スキー大会

活動総括

- 区民大会兼都大会予選会の運営については、開会式を選手会と一緒に(前日)に行うことにより大会運営時間の短縮がはかれた。帰京時の準備時間等に余裕を確保する。
- 大会運営(テントハウス設営・記録)を外部委託し、午前中で競技を終了することができた。
- ポール練習会(第2回・3回・4回中止)を企画したが、参加者が少なく中止となってしまった。来年度の大きな課題提起となった。

平成15年度 港区スキー連盟会計報告
 (自:2003年5月1日～至:2004年4月30日)

平成16年4月30日

(1)収入の部

科目	予算額	決算額
前年度繰越金	409,814	409,814
加盟負担金	120,000	120,000
登録料	168,000 (700×240)	169,400
港区体育協会補助金 大会費 (都予選) (区大会)	624,000	634,000
養成講習会		
事業奨励金	24,000	25,000
区民大会参加費	60,000	57,000
バッジ売上	29,800	44,800
雑収入	4,386	38
合計	1,440,000	1,460,052

(2)支出の部

科目	予算額	決算額
都連加盟負担金	60,000	60,000
港区体育協会 分担金 登録料(300×240=72,000)	102,000	115,000
総務部 Almanac他	80,000	47,673
教育部 養成講習会 80,000 スキー教習指導員手当100,000	180,000	178,863
競技部	30,000	26,233
区民大会兼都大会予選運営費 460,000	961,000	720,800
都大会参加費 150,000 都大会補助費 210,000 区都市参加費 15,000		
バッジ買入	19,900	22,600
予備費 (次年度繰越金)	7,100	288,863
合計	1,440,000	1,460,052

前年度繰越別途金 907,782

「会計報告」

上記のとおり、平成15年度の会計をご報告いたします。

港区スキー連盟 鈴木 賢



別途積立金 907,782

「会計監査報告」

上記会計報告に基づいて関係帳票類を監査したところ、
 両者は正確且つ適正に処理されていることを確認いたしま
 したのでご報告いたします。

平成16年7月14日 港区スキー連盟 監事 米原 剛

村田 愛子



平成16年7月20日
港区スキー連盟 総務部

平成16年度港区スキー連盟総務部事業計画（案）

平成16年度港区スキー連盟総務部事業について、以下のとおり計画します。

(1/1)

会議名	期 日	場 所	議 題
第1回理事会	7月	未定	1. 平成16～17年度理事会役員の選任等について 2. 全日本登録（継続者分）について 3. 指導員・準指導員受検者の推薦について（依頼）
第2回理事会	8月	未定	1. 平成16年度準指導員検定会受検者の推薦について 2. 指導員研修会年内会場参加手続きについて 3. SAJ登録（継続）手続きについて
都連 事務担当者連絡会	9月	未定	1. 都連、全日本2005年度都連年次登録関係及び各部事業説明 2. アルマナック購入
指導員研修会申込集計	9月	未定	
指導員研修会 申込打合せ	9月	未定	1. 研修会申込方法について 2. 申込体制について
指導員・準指受検者 打合せ	9月	未定	1. 指導員・準指導員検定事務手続き
第3回理事会	9月	未定	1. 都連事務担当者連絡会報告（アルマック、各種手続きの説明） 2. 平成16年度年次登録等について
港区民まつり スポーツ部会参加	10月	スポーツセンター周辺	1. 体育協会加盟団体バレード 2. 区長杯返還、レブリカ贈呈式
16年度年次登録集約	10月	未定	
2005年度全日本、都連 年次登録	10月	東京都スキー連盟	1. 全日本・都連・港区連 各種登録
第4回理事会	11月	未定	1. 年次登録報告 2. 指導員検定会受検者の推薦について 3. 区民大会について
第5回理事会	5月	未定	1. 平成16年度各部事業報告 2. 平成16年度会計報告 3. 会計監査報告 4. 平成17年度各部事業計画（案） 5. 平成17年度予算（案）

2004/07/20

平成16年度 港区スキー連盟教育部事業計画(案)

港区スキー連盟教育部
教育部長 小池 隆

事業内容	期 日	場 所	内 容
港区スキー連盟主催 「スキーオフトレーニング」	2004 4/16, 5/21, 6/18, 7/16, 8/20, 9/17, 10/15	港区スポーツセンター 第四競技場	主催:オフトレの開催 講師:2名 参加予定者数:20名
港区スキー連盟主催 「スキーのための トレーニング教室」 (財団協力)	2004 11/5, 12, 19, 26	港区スポーツセンター 体育館・第四競技場	主催:トレーニング教室の開催 講師:3名 参加予定者数:30名
港区スキー連盟主催 指導者養成講習会	2004.12/29~31 (2泊3日)	未定	主催:指導者養成講習会の開 催 講師:3名 参加予定者数:30名
(財)港区スポーツふれあい 文化健康財団主催 中高年のためのスキー教室	2005.1/14~16 (2泊3日)	北海道	協力:講習会の開催 講師:8名 参加予定者数:40名
港区スキー連盟主催 スキー教室	2004.2/26~28 (2泊3日)	未定	主催:講習会の開催 講師:6名 参加者数: 30名

2004～2005年度競技部事業計画（案）

2004. 7. 20

2004～2005年度競技部事業計画を下記のとおり提案します。

日 時	事 業 内 容	場 所
12月14日（火）	区民大会エントリー会議	スポーツセンター
1月08日（土） 1月09日（日） 1月10日（月）	ポール練習会（第1回） ポール練習会（第1回） 区民大会兼都大会予選会	菅平高原スキー場 菅平高原スキー場 菅平高原スキー場
1月19日（水）	クラブ対抗エントリー会議 都民大会エントリー会議	スポーツセンター
2月05日（土）	ポール練習会（第2回）	菅平高原スキー場
3月04日（金） 3月05日（土） 3月06日（日）	ポール練習会（第3回） 東京都スキー連盟クラブ対抗 東京都民体育スキー大会	菅平高原スキー場 菅平高原スキー場 菅平高原スキー場

主要な事業活動（会場・宿泊の確保、登録手続き関係）

1月10日（月）	菅平高原スキー場	区民大会兼都大会予選会
3月05日（土）	菅平高原スキー場	東京都スキー連盟クラブ対抗
3月06日（日）	菅平高原スキー場	東京都民体育スキー大会

活動方針

- 区民大会兼都大会予選会の運営については、参加者が少ない状況から2003年度同様に外部委託を実施していく。併せて大会運営時間の短縮を心掛け、参加者の負担軽減も図り、帰京時の準備時間等に十分な余裕を確保する。
- クラブ対抗・都民体育スキー大会用ポール練習会については、近年人数が少ないため中止を余儀なくされている。スーパーレーサー等を活用して大会に臨む工夫したい。

収 入

科 目	金額(円)
前年度繰越金	288,863
区連盟加盟分担金	292,000
(内訳) 加盟団体負担金(10,000円×10団体)	100,000
個人登録費(700円×240人)	168,000
事業奨励金	24,000
区民大会・都大会費	650,000
(内訳) 補助金等(港区体育協会)	600,000
区民大会参加費(1,000円×50人)	50,000
教育費	24,000
(内訳) 体協講習会補助金	24,000
バッジ売上金	29,800
(内訳) 一級(2,000円×5)	10,000
二級(1,500円×10)	15,000
三級(1,200円×2)	2,400
四級(800円×3)	2,400
五級(700円×0)	0
別途積立金取り崩し繰り入れ	70,000
雑収入	5,337
収 入 合 計	1,360,000

別途積立金繰越額	907,782
----------	---------

支 出

科 目	金額(円)
加盟負担金及び分損金	172,600
(内訳) 都連加盟負担金(A団体)	60,000
港区体育協会分損金	30,000
体協登録料(300円×242人)	72,600
体協賛助金	10,000
総務費	50,000
アルマナック、会場費、印刷費他	50,000
区民大会・都大会費	975,000
(内訳) 大会運営費	600,000
大会補助金	375,000
教育費	100,000
(内訳) トレーニング教室(講師交通費)	5,000
指導者養成講習会費補助	54,000
連盟スキー講習会補助	35,000
教育部通信費	6,000
競技費	30,000
(内訳) ボール練習費	30,000
バッジ購入金	24,500
(内訳) 一級(1,700円×7)	11,900
二級(1,300円×2)	2,600
三級(1,000円×10)	10,000
四級(700円×0)	0
五級(600円×0)	0
予備費	7,900
支 出 合 計	1,360,000

別途積立金取り崩し	70,000
-----------	--------

別途積立金翌年度繰越額	837,782
-------------	---------

前年度バッジ繰越金額	26,000
(内訳) 一級(1,700円×3)	5,100
二級(1,300円×10)	13,000
三級(1,000円×2)	2,000
四級(700円×5)	3,500
五級(600円×4)	2,400

次年度バッジ繰越見込み金額	24,900
(内訳) 一級(1,700円×5)	8,500
二級(1,300円×2)	2,600
三級(1,000円×10)	10,000
四級(700円×2)	1,400
五級(600円×4)	2,400

会 長 (1)	生駒 滋男 (港SC)	
副 会 長 (2)	中嶋 佐喜雄 (からびなSC)	
監 事 (2)	村田 愛子 (青山SC)	米原 剛 (マストSC)

	クラブ	代表委員		理 事	
1	港SC	高橋 聡一	田村 義成	中村 光代	新谷 義一
2	からびなSC	安藤 正夫	高鳥 寛之	小池 隆	金久保 稔
3	沖電気SC	金山 明		作間 哲夫	松永 剛
4	青山SC	五味 信治	川口 誠一	綿引 敏	落合 弘彰
5	城南SC	北沢 秀吉		石川 成一	山元 賢司
6	下水道SC	原 昭八	大坂 昂資	高山 佳美	岡沢 哲夫
7	東京発電SC	福田 隆	山田 仁司	鈴木 賢一	池澤 貴志
8	マストSC	東川 操	石川喜一郎	佐藤 芳春	佐藤 信哉
9	MWF	脱退			
10	港区役所SC	酒井 弘明	芳野 哲男	西脇 義弘	清水 栄男
11	乃村工芸社SC	脱退			
12	JHP	武藤 敬介	藤野 紀行	山本 道則	副島 昇

平成16-17年度 都連専門委員推薦

専門部	氏名	(クラブ名)	備考
教育本部	安藤 正夫	(からびなSC)	継続
教育本部	松永 剛	(沖電気SC)	継続
競技本部 (CX)	前田 一行	(東京発電SC)	継続
競技本部 (CX)	鈴木 賢一	(東京発電SC)	継続
競技本部 (CX)	小島 和彦	(東京発電SC)	継続
競技本部 (CX)	中島 光広	(東京発電SC)	新規
競技本部 (CX)	合田 安男	(東京発電SC)	継続